

東日本電信電話株式会社
株式会社サイエンスアーツ
2021年5月27日

NTT 東日本とサイエンスアーツの業務提携について

～「Buddycom」を活用した「現場」向けソリューションの提供による
コミュニケーションスタイルの進化と社会の活性化に向けて～

東日本電信電話株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：井上 福造、以下 NTT 東日本）と株式会社サイエンスアーツ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：平岡 秀一、以下サイエンスアーツ）は、未来型チームコミュニケーションサービス「Buddycom（バディコム）※1」を活用した「現場」ソリューションの提供により、コミュニケーションスタイルの進化に貢献し、企業の様々な経営課題を解決していくため、業務提携を開始いたします。

※1

Buddycom とは、サイエンスアーツが提供する、インターネットを利用して無線機やトランシーバーのように一斉通話ができる「現場」向けチームコミュニケーションアプリ。スマートフォンやタブレットにより、音声や動画、位置情報、AI を利用したチームコミュニケーションが可能。音声テキスト化やトランシーバー翻訳などのマルチな機能を備えており、インカム市場において多彩な導入実績を誇る。

1. 背景と目的

労働力人口の減少による人手不足や、新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、企業の働き方は大きく変化し、ICT を活用した非接触での効率的なコミュニケーション等、現場の生産性向上に向けた DX への取り組みが求められています。

オフィス業務向けにはチャットアプリやweb会議ツール等 DX 化に向けたツールが整い、普及が進む一方で、医療や介護、小売、製造、建設といった「現場」コミュニケーションが必要な業種においては、DX 化に向けたツールも少なく普及が進まない実状があります。

このような背景を踏まえ、「現場」の DX を加速させるべく、ICT ソリューションを活用した地域課題解決を推進する NTT 東日本と、「Buddycom」の提供や高い技術によるアプリ開発力を有するサイエンスアーツは、業務提携を開始いたします。

2. 今後の取り組み

「現場」のDX化推進に向け、共同マーケティングの実施および、両社の商材・営業リソースを活用した、あらゆる業種の「現場」に最適なソリューションの開発・提供をまいります。また将来的には、双方のプラットフォームを用いて新たなイノベーションの創出を目指します。

【構想案】音声・映像 × ICT による社会的イノベーションの創出イメージ



3. 各社の役割

○NTT 東日本

- ・ ICT サービス、周辺機器・「Buddycom」等を活用した業種別ソリューションの提案・販売（パートナー企業を含む）
- ・ 上記を通じた「現場」ニーズの収集とフィードバック

○サイエンスアーツ

- ・ 「Buddycom」（周辺機器を含む）の提供
- ・ 業種別「現場」のニーズに基づいた「Buddycom」の新たな機能開発
- ・ NTT 東日本との共同営業の実施

4. 会社概要

東日本電信電話株式会社 (<https://www.ntt-east.co.jp/>)

本社所在地 東京都新宿区西新宿 3-19-2
設立 1999年7月
代表者 代表取締役社長 井上 福造
事業内容 東日本地域^{※2}における地域電気通信業務^{※3}及びこれに附帯する業務、
目的達成業務、活用業務

※2

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉
県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県及び長野県

※3

県内通話に係る電話、専用、総合デジタル通信などの電気通信サービス

株式会社サイエンスアーツ (<https://www.buddycom.net/ja/index.html>)

本社所在地 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 7階
設立 2003年9月
代表者 代表取締役社長 平岡 秀一
事業内容 クラウドサービス及びソフトウェアプロダクトの提供

5. 本件に関するお客さまからのお問い合わせ先

東日本電信電話株式会社
営業推進本部 営業部 パートナー第三営業部門
TEL：0120-204045

株式会社サイエンスアーツ

広報

TEL：03-5846-9670

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

東日本電信電話株式会社

広報室 報道担当

MAIL: houdou-gm@east.ntt.co.jp